



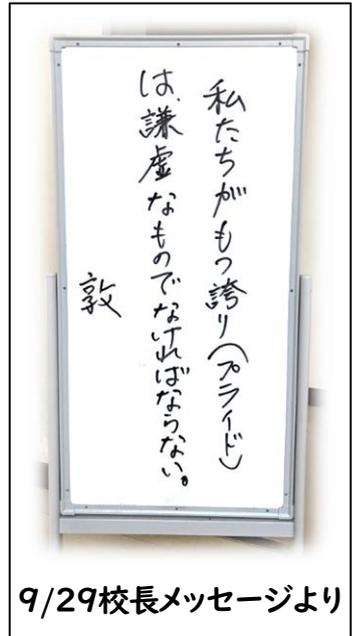
世界を感動させた乃木希典 ～思いやりの心～

今年度はコロナウィルスの感染予防のため、昨年まで行われてきた様々な行事が中止になりました。その中で3年生の修学旅行をようやく行うことができました。生徒は様々な場面で笑顔を見せ、楽しそうにしていました。日帰り修学旅行ですが、実施できてよかったと思っています。

さて、生徒には1学期の始業式から、『思いやり』について話をしたり、学校だよりで紹介したりしてきました。今回のたよりでは日露戦争（1904～1905）の際に、日本軍の司令官として活躍した乃木希典（のぎ 希典）について書いてみようと思います。

日露戦争で最も激しい戦いが行われたのは、中国の旅順でした。ここにロシア陸軍の強大な要塞が築かれ、日本の陸軍と、激しい戦いが繰り広げられました。このときの日本軍司令官が乃木希典でした。日本軍は多くの戦死者を出しつつも（乃木の二人の息子も戦死）、ついにその要塞をつきくずすことに成功しました。

勝利をおさめた乃木は、ロシア軍の総指揮官ステッセルと会見しました。このときあるアメリカ人が、この模様を映画にとることを乃木に願い出たところ、「武士道の精神からいって、ステッセル將軍の恥が残るような写真はとらせてはならない」として、断りました。その後、再度外国の記者団が写真撮影の申し入れをすると、乃木はそれではと、ステッセル將軍たちに帯剣を許し、「われらが友人となって同列に並んだところを一枚だけ許そう」と答えました。



9/29校長メッセージより



乃木希典(1849～1912)

国立国会図書館ウェブサイト
「近代日本人の肖像」より転載

敗れた側の大将が、勝利者の大将の前で剣をさすことは、慣例として許されてはいませんでした。ですから、この言葉を聞いた外国の記者たちは、その寛大さと日本の武士道精神の美しさに息をのみ、感動したそうです。後に、アメリカのウォッシュバンという記者は、その感激をもとに『乃木大将と日本人』という伝記を書いたほどでした。

このような乃木大将でしたから、諸外国で圧倒的な尊敬を受けました。特に長い間ロシアと国境を接して苦しめられてきたトルコやポーランドでは、乃木は英雄としてだけでなく、人格者として尊敬され、息子や孫に「ノギ」の名前がつけられ、トルコのイスタンブールには「ノギ通り」ができたほどでした。

さて、乃木大将に敗れたステッセル將軍は、日露戦争敗北の責任をとられ、ロシア皇帝より銃殺刑を宣告されました。これを聞いた乃木は、すぐにロシア皇帝に手紙を送り、ステッセル將軍が旅順で死か

を尽くして祖国ロシアのために戦ったことをせつせつと訴え、処刑のとりやめを願いました。この手紙によって、ロシア皇帝の心は動き、処刑は中止され、シベリア流刑に罪が減ぜられました。

夫をはるか遠くシベリアへ送られ、残されたステッセルの妻や家族のために、乃木は自分が亡くなるまで生活費を送り続けました。はるか彼方の外国に住む、しかも敵将の家族のために、お金を送り続けるという人が、果たしてこの世にどれだけいるのでしょうか。しかも乃木は、この戦いで二人の息子を亡くしていたのです。とらえようによっては、ステッセルは乃木にとって、息子の敵(かたき)なのです。

日本にもどり、勝利のパレードをしているときも、乃木は目を伏せ、戦勝を喜ぶよりも多数の兵士(部下)を死なせたことを悲しみ、恥じるようであったと言われています。

武士道は古くさくて、現代には馴染まないという人もいるでしょう。しかし、果たしてそうなのでしょうか。「卑怯なことはしない」「弱い者いじめをしない」など現代人に必要なことばかりだと思います。このようなことを私たちが早く気付かなければ、いつか足下をすくわれるような気がしてならないのです。乃木希典の生き方は、同じ人間として崇高なものと感じるのは、私だけでしょうか。お子様と一度、他者への「思いやり」の意味についてじっくりと話す機会をもってもらえれば幸いです。

第2回学校運営協議会 ～地域から応援されている安心感～

9月15日(火)に、第2回学校運営協議会を開催しました。第1回目の会議が中止となったため、今年度初の会議となります。

会議冒頭で、今年度会長に市川康男様、副会長には大越さとみ様を選出されました。その後、田中校長が今年度の学校経営や教育活動、最近の学校の様子等を説明・報告しました。続いて、今年7月に実施した前期学校評価結果をもとに、3プロジェクト(学カづくり、絆づくり、からだづくり)の活動成果報告と今後の方針説明を行い、委員の皆様からご承認いただきました。



委員の皆様からは、「花壇の整備をがんばっている」「10:30メディアシャットダウンや11時就寝はとても良い取組」「生徒のあいさつが良い」「音楽祭の中止が残念」「自転車のルールやマナー指導の継続を」といった貴重なご意見をいただきました。併せて、今後も生徒と地域が協働参画した取組を推進していくことを確認いたしました。

コロナ禍で予定していた授業参観を割愛し、会議時間を短縮しての開催でした。しかし、「地域と学校が一体となり子どもたちを育てている」ことを強く実感した貴重な時間となりました。

「階段アート」が校舎を彩る

～美術部3年生引退制作～

9月、校舎の階段に素敵なアートが完成しました。制作者は美術部の3年生です。引退制作として1学期から準備をすすめ、先月完成しました。

大きな絵を短冊にカットし、階段の一段一段に張り付けた「階段アート」。階段をのぼると見え方が少しずつ変化し、まるで動いているように見えます。殺風景な階段が、とても明るくなりました。



3年生の日帰り修学旅行

今年3月に予定していた関西方面への修学旅行。9月に延期実施を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、関西方面への修学旅行ができなくなりました。そこで、3年生や保護者の方の意見も参考にしながら代替の日帰り旅行を再計画し、9月24日（木）に下越方面へ修学旅行に出かけてきました。



ジェットコースターで絶叫！



生徒作 ジェルキャンドル

午前中は、新潟市の「新潟ふるさと村」で自分が選んだ体験活動（笹団子づくり、キーホルダーづくり、キャンドルづくり）を行いました。また、仲間と花畑を

散策したり、お土産を買ったりとそれぞれが楽しみました。昼食は普段給食では食べられない新潟の味覚を味わいました。

午後からは安田の「サントピアワールド」を頸城中で貸し切り、たくさんのアトラクションを仲間と思う存分楽しみました。貸し切りということで誰に気兼ねすることなく走り回ったり、大きな声（ジェットコースターの悲鳴も）を出したりと、童心に返りはしゃいでいました。

コロナ禍で様々なことが中止になり、悲しい思いをすることもありました。この時ばかりはみんな笑顔で楽しんでいました。一生の思い出になる修学旅行になったのではないのでしょうか。



笹団子づくり

あいさつ交わして小中交流 ～あいさつキャンペーン隊～

頸城中では、生活委員会と総務委員会のコラボレーションで「あいさつキャンペーン隊」を組織し、小学校の玄関付近であいさつを呼びかける活動を行っています。中学生が卒業した小学校を訪問し、児童の見本となるような朝のあいさつをすることで、小学生も中学生もあいさつへの意識を高める契機とすることがねらいです。

10月7日（水）から9日（金）の3日間、総勢44名の中学生が参加し、あいさつキャンペーン活動を行いました。例年2回（5月と10月）実施していますが、今年度は今回が初めての開催です。



大瀧小でのあいさつキャンペーン活動

頸城中学校区では、小学校から中学校への移行を円滑に行うため「自律的活動」「人間関係形成」「社会性育成」を小中学校の共通課題と考えています。そして、その課題解決の方策の一つとして、あいさつができるようになることが大切だと考えています。是非、ご家庭やご町内でも、あいさつの推進にお力添えをお願いいたします。

頸城中生徒の活躍 ~これからも応援をお願いします~

◆妙高市・上越市中学校合同駅伝大会（9/24） 陸上競技部

女子の部

8位入賞

- 第1走者 関川あやめ さん（2年）
- 第2走者 内山 愛果 さん（1年）
- 第3走者 阿部 琴音 さん（1年）
- 第4走者 岩野菜里奈 さん（2年）

男子の部

24位

- 第1走者 大滝 航輝 さん（1年）
- 第2走者 水澤 哩玖 さん（1年）
- 第3走者 丸田 琉斗 さん（2年）
- 第4走者 池田 翔太 さん（2年）
- 第5走者 金子 亜羽 さん（2年）

◆上越市科学研究発表会（9/29）

科学部

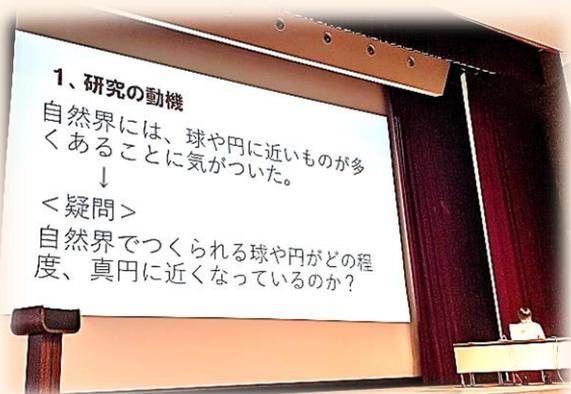
奨励賞

→県の発表会へ!

研究題目 「自然界の円に関する研究」

科学部2年 佐藤 陽斗 さん

自然界にある果実などはどの程度、円に近いのかを円周率(3.14)との比較や扁平率(楕円に近い)などを使って調べました。その結果、扁平率で考えると多くの果実は円に近いことが分かりました。円周率に近いものは今回調べた中ではタマネギだということが示唆されました。



◆上越市合同新人大会（10/1）

テニス部

団体戦 3位

- 第1試合 対雄志 2-1 勝利
- 第2試合 対城西 2-1 勝利
- 準々決勝 対青海 2-0 勝利
- 準決勝 対柿崎 0-2 惜敗
- シード決定戦 対吉川 0-2 惜敗

卓球部

団体戦 3位

- 第1試合 対中等 4-1 勝利
- 第2試合 対柿崎 3-1 勝利
- 準決勝 対城西 0-3 惜敗
- シード決定戦 対潮陵 2-3 惜敗

<個人戦> ベスト16

2年 久保田優也 さん、2年 西野 快耶 さん

バレーボール部

ブロック 3位

- 第1試合 対城東 2-1 勝利
- 第2試合 対潮陵・安塚・牧 0-2 惜敗
- 順位決定戦 対名立 1-0 勝利

サッカー部

ブロック 2位

- 第1試合 対中等 3-1 勝利
- 第2試合 対城西 1-3 惜敗

野球部 (雨天順延により 10/2 に開催)

- 第1試合 対八千浦 0-6 惜敗
- 第2試合 対柿崎 0-7 惜敗

